

「みんなの一步キャンペーン」を推進しよう

学習を深め わかりやすく 「福祉は権利」を語りたい

共同運動への芽がうまれてる 福祉要求の実現と労働条件改善のため、議会や自治体に対する活動が広がりをみせています。...



命を守り育む 福祉労働者だからこそ平和を訴える 集団的自衛権の行使容認の閣議決定がされ、戦争する国へと暴走するなか、...

「平和こそ最大の福祉」 憲法守る決意が語られる

被災地の未来のために 被災地では、復興が遅々として進んでいない現状が、「費用の問題や津波被害対策もあり、住宅再建が進んでいない。仮設住宅から出たくても出れない状況がある」(宮城)、「原発の被害で保育が思うようにできない。除染が進み、少しずつ散歩もできる状況になっ...

「戦争する国づくり」「ブラック職場」NO! 福祉保育労を大きくして 日本未来を変えよう

賃金・労働条件を改善して安心して働き続けられる職場に

「仕方がない」で終わらせない たたかってこそ 労働組合!

働き続けられる職場をめざして 「週休2日を要求したところ、改善を求められ、法人3園の実現に向けて検討、残業などが懸念される」と言われたが、勤務モラルを作ったが、勤務を軽減。非正規賃金の月給化も勝ち取った(滋賀)「ハラスメント、非正規の処遇改善要求を掲げ、支部の力も借りて4年ぶりの団交を行った(広島)など、働き続けられる職場をめざし、「仕方ない」で終わらせない発言が続きました。...



仲間を増やして 強く大きな福祉保育労に

「つながり」をつくらせて仲間を増やす 増勢で迎えた第30回定期全国大会「深刻な労働相談から3つの高齢職場で分会結成がきた。パンをたたく配をけでなく、状況にあわせて熱く語る事が大事。非正規部会の設置で「じゃべり場」に力を入れていく(京都)、「合研は大変だったが、障害分会の協力もあり、組合のつながりを感じた。保育園の分会結成での全国からのお祝いメッセージでもつながりを感じ、励まされた(福岡)、「活動が停滞していた分会が、月1回の会議をして、団交にもつながった(栃木)、「組合員から要求があった書籍を購入し、組合図書館を作った。お菓子づくりなど、組合員の要求に応え拡大も進んだ(山形)、「労働組合は、自分と利用者の権利を守るために大切と拡大し、大きく現勢を伸ばした。自分...

仲間が増えれば 利用者と福祉労働者の権利が守られる

新しい共済制度を使って組織拡大を 一人でも多く加入するようにつなぐ(みち)「大阪、社会保険に入れない短時間の非正規の人に必ず入れる。共済も語って組織拡大につなぐたい(東海)など、期待が寄せられました。...

2014年度中央役員

- 中央執行委員長 多和田 令一
副中央執行委員長 岡崎 加藤聖、岡崎 聖子、上岡 優、岡崎 聖子、金田 聖子、小林 君江、清水 俊朗、土田 昭一、西浦 哲
書記長 守屋 真司
副書記長 外川 功子、石嶋 陽子
民谷孝則、山田 敦子

採択された8つの議案

- 第1号議案 2014年度運動方針
第2号議案 2014年度秋季年末闘争方針
第4号議案 2015年度制度政策要求
第5号議案 2013年度会計決算
第6号議案 2014年度財政方針と会計予算
第7号議案 共済会2013年度事業報告と剰余金処分
第8号議案 共済会2014年度事業計画と活動方針
第9号議案 共済会規約等整備・改正

福祉のなかま 今月の主張

この秋、暴走する安倍政権にストップを!

これから始まる1年は、暴走を続ける安倍政権に対し、戦争する国への道を許さず、権利としての社会福祉と福祉労働者の処遇改善、福祉労働の専門性を守る運動を進める。門性を守る運動を進めるうえで極めて重要なこと。秋からは、次年度の予算審議にむけた国会論議や社会福祉や福祉人材確保に関する各審議、労働法制の改悪防止に示されるように、公的福祉制度を解体し、国民の生活をさらに貧困におとしめる、福祉労働者のさらなる処遇悪化と福祉労働の専門性の否定につながるものです。この秋、暴走する安倍政権にストップを!...

「福志郎先生」79 「何が署名にとりかかろう?」の巻
A comic strip featuring a character named Fukushiro and a group of people discussing social issues and labor rights.

ありがとうございました
引き続き「福祉は権利」のたたかいを続けます
福祉保育労を代表して 全労連でがんばります
前中央執行委員長 仲野 智
前中央執行委員長 前田 鉄雄
前中央執行委員長 今井 伸一(新潟地本)
前中央執行委員 平井 修子(東京地本)

よろしくお祈りします
30年間の専従経験生かし 福祉保育労を強く大きく
副中央執行委員長 西浦 哲
中央執行委員 澤井 憲子(京都地本)
中央執行委員 守屋 真司(岡山支店)
平和と暮らしを守るため 全国の仲間と全力で
中央執行委員長 多和田 令一
前任の前田委員長からバトンを引き継ぎました。大阪地本でも委員長を務めています。
安倍政権は、昨年末に成立させた「秘密保護法」「国家安全保障会議(日本版NSC)」につづき、解釈変更による「集団的自衛権」行使容認、「戦争する国づくり」に暴走を重ねています。その一方で自公民で成立させた社会保障制度改革推進法にもつづいて、消費税増徴と社会保障の削減を一体的に推し進めています。平和と暮らしを守るために全力をあげます。誰のみなさんといっしょに闘っていきましょう。